だれが？ だれに？ 慣用句プリント①

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

慣用句は、だれからだれへの行いかな？

下の「意味の箱」を読んで、(1)～(6)の文から「する人」と「相手」を見つけましょう。
聞かれているほう（「する人」か「相手」）の名前だけを、○でかこみます。

れい クラスがえで、りくとしょうたは同じ組になった。

おとなしいりくは、人気者のしょうたの顔色をうかがってばかりいる。

「する人」は だれ？ **りく** **しょうた**

意味の箱 する人＝その行いをした人 相手＝その行いを向けられた人

揚げ足を取る	＝する人が、相手の言いまちがいをとらえて、からかう
手玉に取る	＝する人が、相手を思いどおりにあやつる
鼻を明かす	＝する人が、相手を出しぬいて、あっと言わせる
話の腰を折る	＝する人が、相手の話をとちゅうでじゃまする
心を鬼にする	＝する人が、相手のために、あえてきびしくする
釘を刺す	＝する人が、相手にあとで問題がおきないよう、念をおす
顔色をうかがう	＝する人が、相手のきげんを気にして動く（れい）

(1) 6年生のさくらと4年生のたくみは、同じ登校班だ。

ゲームでたくみが言いまちがえるたび、さくらが揚げ足を取って笑う。

「する人」は だれ？ **さくら** **たくみ**

(2) 兄のけんたはしっかり者で、みんなからたよりにされている。

ところが、そのけんたを手玉に取っているのは、妹のあおいだ。

「する人」は だれ？ **けんた** **あおい**

(3) 5年生のみなとは、かけっこで先ぱいのそうたにずっとまけていた。

でもきょう、みなとはついにそうたの鼻を明かした。

「する人」は だれ？ **そうた** **みなと**

(4) ひなたは、友だちのはるとと、クラスの話し合いに出ている。

ところがひなたは、はるとの話の腰を折ってしまった。

「相手」は だれ？ **はると** **ひなた**

(5) 4年生の新入りこうたと、キャプテンのゆうとは、同じサッカークラブだ。

やる気の出ないこうたには、ゆうとが心を鬼にして毎日れんしゅうをさせている。

「する人」は だれ？ **ゆうと** **こうた**

(6) かいとは、図書室の本をかえすのがいつもおそい。

かいとには、図書委員のみさきが「あしたまでにかえして。」と釘を刺した。

「相手」は だれ？ **みさき** **かいと**

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

だれが？ だれに？ 慣用句プリント②

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

慣用句の意味を思い出して、だれからだれへの行いか考えよう

意味の箱はありません。(1)～(6)の下線の慣用句の意味を思い出して読みましょう。
聞かれているほう（「する人」か「相手」）の名前だけを、〇でかこみます。

れい 遠足の行き先がなかなか決まらず、あみは係の仕事で、いそがしそうだ。
とうとう、ゆいは、あみに下駄を預けた。

「する人」は だれ？ **ゆい** **あみ**

(1) エイプリルフールの日、みなとは「あしたのテストは中止だよ。」とうそを言った。
信じてしまったそうたは、みなとに一杯食わされた。

「する人」は だれ？ **そうた** **みなと**

(2) 去年のリレーで、ひろきは、たいちに「足がおそいね。」と言われた。
そのときの言葉を今も根に持っているのは、ひろきだ。

「相手」は だれ？ **たいち** **ひろき**

(3) マラソン大会のとちゅうで、あかりは、足をひねったななみを見つけた。
ななみは、あかりに肩を貸してもらい、ゴールまで歩いた。

「する人」は だれ？ **ななみ** **あかり**

(4) 帰り道、ゆうきは、おなかがぐうと鳴ってしまった。
それに気づいたまひろは、かばんからパンを出し、ゆうきに気を利かせた。

「する人」は だれ？ **まひろ** **ゆうき**

(5) ともかは、あすの遠足で同じ班になりたい人を、まだだれにも言わない。
それとなく話しかけて、ともかの腹を探っているのは、さつきだ。

「相手」は だれ？ **ともか** **さつき**

(6) ひとみは、ゆきなの前で「この水を飲めば、かならず背がのびるよ。」と言った。
でも、ゆきなは、ひとみの話に眉に唾をつけた。

「する人」は だれ？ **ひとみ** **ゆきな**

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

だれが？ だれに？ 慣用句プリント③

3人の中で、慣用句の行いを向けられたのはだれ？

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(1)〜(6)の文に3人が出てきます。下線の慣用句の行いを向けられた人が「された人」です。
「された人」はだれか、3人の中から名前を1つだけ、○でかこみます。

れい 絵がじょうずになってきたのは、ひなだ。
ところが、くみは、ひなの芽を摘んでしまい、まりは、それを止められなかった。

「された人」は だれ？ くみ　(ひな)　まり

(1) はるかと本屋に来たさくらに、ゆうまは高い本を「ぜったいおもしろいよ。」とすすめた。
さくらは、はるかが止めたのに、その口車に乗せられて買ってしまった。

「された人」は だれ？ ゆうま　はるか　さくら

(2) 学級会で、ともやが「そうじをサボる人がいるね。」と言い出した。
たかしを、いつきは、みんなの前で槍玉に挙げてしかった。

「された人」は だれ？ たかし　いつき　ともや

(3) かけっこでずるをしたと、うわさになったのは、りくだ。
りくは、ゆなとみおに、かげで後ろ指を指されている。

「された人」は だれ？ りく　ゆな　みお

(4) ひなたの誕生日会で、ゆきとがクイズを出そうとした。
そのとき、つよしが、ゆきとの出鼻をくじくように大声でさわいだ。

「された人」は だれ？ ひなた　ゆきと　つよし

(5) たけるが、係の仕事をわすれていたことを、みさとは知っていた。
みさとは、そのことを、あやかの耳に入れた。

「された人」は だれ？ みさと　たける　あやか

(6) ゆうなとさつきは、ずっと仲よしだった。
ところが、ゆうなは、新しい友だちのまいかができると、さつきを袖にした。

「された人」は だれ？ まいか　さつき　ゆうな

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

だれが？ だれに？ 慣用句プリント④

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

慣用句の行いの向きから、立場の上と下を見分けよう

(1)～(6)の下線の慣用句の意味から、2人の立場の上と下を見分けましょう。

聞かれているほう（「上の立場」か「下の立場」）の名前だけを、〇でかこみます。

上の立場＝つよい人・えらい人・うやまわれる人

下の立場＝かなわない人・うやまう人・おさえられる人

れい ゆめは、クラスの人気者のあみの顔色をうかがってばかりいる。

あみが少しおこると、ゆめは、すぐに話をあわせる。

「上の立場」は だれ？ ゆめ　**あみ**

(1) むかし、3年生のたいがに、5年生のさとしは、算数を教えてもらった。

それいらい、さとしは、たいがが何を言っても、たいがには頭が上がらない。

「上の立場」は だれ？ たいが　さとし

(2) 6年生のあやかは、ふだんはおだやかで、みんなにうやまわれているお姉さんだ。

ところが、たくやが日記を読んでしまい、あやかの逆鱗に触れた。

「下の立場」は だれ？ あやか　たくや

(3) 6年生のひろきは、ゲームの大会で、はじめは勝っていた。

でも、3年生のけいごが勢いに乗り、ひろきに嵩にかかって向かってきた。

「上の立場」は だれ？ ひろき　けいご

(4) 先ぱいのけんじは、試合の日、ゆうたを信じて出場させてくれた。

ところが、ゆうたは大事な場面でミスをしてしまい、けんじに顔向けできない。

「上の立場」は だれ？ けんじ　ゆうた

(5) 兄のあきらは、のんびり屋で、よく宿題をわすれる。

妹のしおんが、毎日あきらの手綱を引いて、宿題をさせている。

「下の立場」は だれ？ あきら　しおん

(6) 将棋クラブで、3年生のかずきは、6年生のはやとと勝負した。

はやとが王手をかけると、かずきはついに膝を屈した。

「上の立場」は だれ？ かずき　はやと

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

だれが？ だれに？ 慣用句プリント⑤

3人の関係を、慣用句の矢じるしで図にしよう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(1)(2)の短い話を読んで、すぐ下の図に3人の関係をかきます。

図の3本の点線を、「する人」から「相手」へ向かう矢じるし（→）になぞります。

矢じりは「相手」のほうにかきます。点線のそばの慣用句が、その線の行いです。

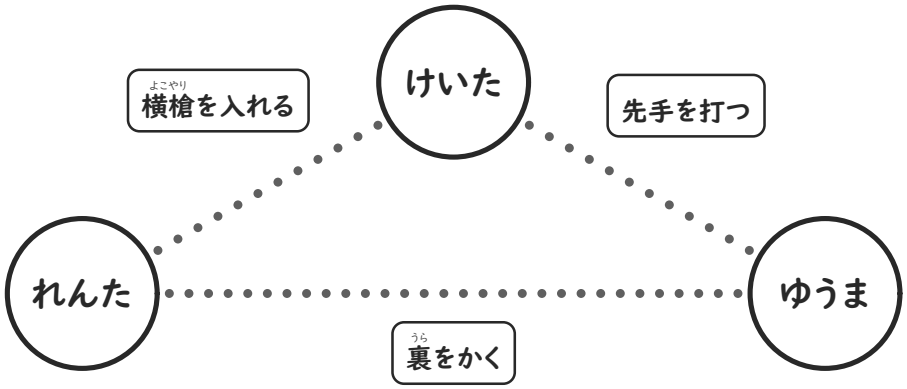
れい みくが、かなの提案に口を添えた。



(1) れんたが意見を出すと、けいたが、すぐ横槍を入れた。

ゆうまは、けいたが何か言い出す前に先手を打って手をあげた。

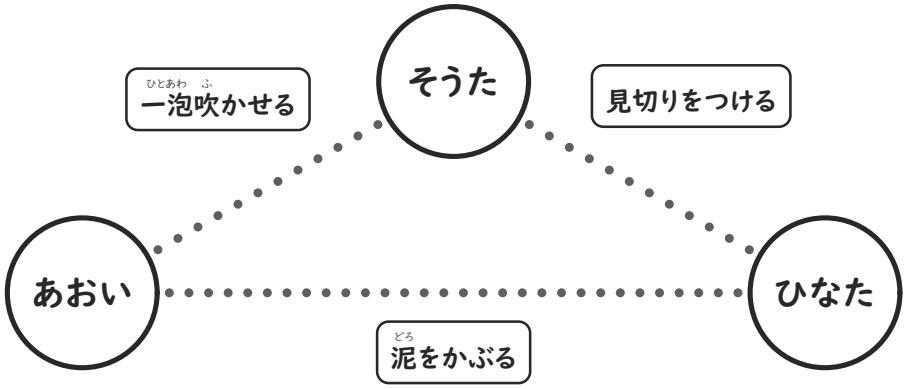
ゆうまは、れんたの裏をかいて、思いがけない案を出した。



(2) そうたは、あおいに一泡吹かされた。

そうたは、ひなたが何度も約束をやぶるので、見切りをつけた。

ひなたがしかられると、あおいは、そのかわりに泥をかぶった。



いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

だれが？ だれに？ 慣用句プリント①【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

慣用句は、だれからだれへの行いかな？

まるつけのヒント：「が」「は」がついた人が、いつも「する人」とはかぎりません。
まちがえたら、意味の箱の「する人が」の向きを、場面の文でたしかめます。

れい クラスがえで、りくとしょうたは同じ組になった。
おとなしいりくは、人気者のしょうたの顔色をうかがってばかりいる。

「する人」は だれ？ **りく** しょうた

意味の箱 する人＝その行いをした人 相手＝その行いを向けられた人

揚げ足を取る	＝する人が、相手の言いまちがいをとらえて、からかう
手玉に取る	＝する人が、相手を思いどおりにあやつる
鼻を明かす	＝する人が、相手を出しぬいて、あっと言わせる
話の腰を折る	＝する人が、相手の話をとちゅうでじゃまする
心を鬼にする	＝する人が、相手のために、あえてきびしくする
釘を刺す	＝する人が、相手にあとで問題がおきないよう、念をおす
顔色をうかがう	＝する人が、相手のきげんを気にして動く（れい）

(1) 6年生のさくらと4年生のたくみは、同じ登校班だ。
ゲームでたくみが言いまちがえるたび、さくらが揚げ足を取って笑う。

「する人」は だれ？ **さくら** たくみ

する人＝さくら（からかう人）
相手＝たくみ（からかわれる人）

(2) 兄のけんたはしっかり者で、みんなからたよりにされている。
ところが、そのけんたを手玉に取っているのは、妹のあおいだ。

「する人」は だれ？ けんた **あおい**

する人＝あおい（あやつる人）
相手＝けんた（あやつられる人）

(3) 5年生のみなとは、かけっこで先ぱいのそうたにずっとまけていた。
でもきょう、みなとはついにそうたの鼻を明かした。

「する人」は だれ？ そうた **みなと**

する人＝みなと（出しぬいた人）
相手＝そうた（出しぬかれた人）

(4) ひなたは、友だちのはるとと、クラスの話し合いに出ている。
ところがひなたは、はるとの話の腰を折ってしまった。

「相手」は だれ？ **はると** ひなた

する人＝ひなた（じゃまをした人）
相手＝はると（じゃまをされた人）

(5) 4年生の新入りこうたと、キャプテンのゆうとは、同じサッカークラブだ。
やる気の出ないこうたには、ゆうとが心を鬼にして毎日れんしゅうをさせている。

「する人」は だれ？ **ゆうと** こうた

する人＝ゆうと（きびしくする人）
相手＝こうた（きびしくされる人）

(6) かいとは、図書室の本をかえすのがいつもおそい。
かいとには、図書委員のみさきが「あしたまでにかえして。」と釘を刺した。

「相手」は だれ？ みさき **かいと**

する人＝みさき（念をおした人）
相手＝かいと（念をおされた人）

だれが？ だれに？ 慣用句プリント②【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

慣用句の意味を思い出して、だれからだれへの行いか考えよう

まるつけのヒント：「は」「が」の人が「する人」とはかぎりません。「～された」に注意。
まちがえたら、慣用句の意味を調べて、「する人が相手に」の向きで文を読み直します。

れい 遠足の行き先がなかなか決まらず、あみは係の仕事で、いそがしそうだ。
とうとう、ゆいは、あみに下駄を預けた。

「する人」は だれ？ **ゆい** / あみ

(1) エイプリルフールの日、みなとは「あしたのテストは中止だよ。」とうそを言った。
信じてしまったそうたは、みなとに一杯食わされた。

「する人」は だれ？ そうた / **みなと**

する人＝みなと（だました人）
相手＝そうた（だまされた人）

(2) 去年のリレーで、ひろきは、たいちに「足がおそいね。」と言われた。
そのときの言葉を今も根に持っているのは、ひろきだ。

「相手」は だれ？ **たいち** / ひろき

する人＝ひろき（うらんでいる人）
相手＝たいち（うらまれている人）

(3) マラソン大会のとちゅうで、あかりは、足をひねったななみを見つけた。
ななみは、あかりに肩を貸してもらい、ゴールまで歩いた。

「する人」は だれ？ ななみ / **あかり**

する人＝あかり（ささえた人）
相手＝ななみ（ささえられた人）

(4) 帰り道、ゆうきは、おなかがぐうと鳴ってしまった。
それに気づいたまひろは、かばんからパンを出し、ゆうきに気を利かせた。

「する人」は だれ？ **まひろ** / ゆうき

する人＝まひろ（気をきかせた人）
相手＝ゆうき（してもらった人）

(5) ともかは、あすの遠足で同じ班になりたい人を、まだだれにも言わない。
それとなく話しかけて、ともかの腹を探っているのは、さつきだ。

「相手」は だれ？ **ともか** / さつき

する人＝さつき（さぐる人）
相手＝ともか（さぐられる人）

(6) ひとみは、ゆきなの前で「この水を飲めば、かならず背がのびるよ。」と言った。
でも、ゆきなは、ひとみの話に眉に唾をつけた。

「する人」は だれ？ ひとみ / **ゆきな**

する人＝ゆきな（うたがった人）
相手＝ひとみ（うたがわれた人）

だれが？ だれに？ 慣用句プリント③【こたえ】

3人の中で、慣用句の行いを向けられたのはだれ？

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

まるつけのヒント：「された人」は、文のはじめに出る人や話題の人とはかぎりません。
まちがえたら、行いをした人を先に決めて、その行いを向けられた人を見つけ直します。

れい 絵がじょうずになってきたのは、ひなだ。
ところが、くみは、ひなの芽を摘んでしまい、まりは、それを止められなかった。

「された人」は だれ？ くみ / **ひな** / まり

(1) はるかと本屋に来たさくらに、ゆうまは高い本を「ぜったいおもしろいよ。」とすすめた。
さくらは、はるかが止めたのに、その口車に乗せられて買ってしまった。

「された人」は だれ？ ゆうま / はるか / **さくら**

された人＝さくら（だまされた人）

(2) 学級会で、ともやが「そうじをサボる人がいるね。」と言い出した。
たかしを、いつきは、みんなの前で槍玉に挙げてしかった。

「された人」は だれ？ **たかし** / いつき / ともや

された人＝たかし（せめられた人）

(3) かけっこでずるをしたと、うわさになったのは、りくだ。
りくは、ゆなとみおに、かげで後ろ指を指されている。

「された人」は だれ？ **りく** / ゆな / みお

された人＝りく（かげ口を言われた人）

(4) ひなたの誕生日会で、ゆきとがクイズを出そうとした。
そのとき、つよしが、ゆきとの出鼻をくじくように大声でさわいだ。

「された人」は だれ？ ひなた / **ゆきと** / つよし

された人＝ゆきと（じゃまされた人）

(5) たけるが、係の仕事をわすれていたことを、みさとは知っていた。
みさとは、そのことを、あやかの耳に入れた。

「された人」は だれ？ みさと / たける / **あやか**

された人＝あやか（知らされた人）

(6) ゆうなとさつきは、ずっと仲よしだった。
ところが、ゆうなは、新しい友だちのまいかができると、さつきを袖にした。

「された人」は だれ？ まいか / **さつき** / ゆうな

された人＝さつき（冷たくされた人）

だれが？ だれに？ 慣用句プリント④【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

慣用句の行いの向きから、立場の上と下を見分けよう

まるつけのヒント：年上・先ぱいの人が、いつも「上の立場」とはかぎりません。
まちがえたら、慣用句の意味から、うやまう人・かなわない人はだれかを文でたしかめます。
上の立場＝つよい人・えらい人・うやまわれる人
下の立場＝かなわない人・うやまう人・おさえられる人

れい ゆめは、クラスの人気者のあみの顔色をうかがってばかりいる。
あみが少しおこると、ゆめは、すぐに話をあわせる。

「上の立場」は だれ？ ゆめ　**あみ**

(1) むかし、3年生のたいがに、5年生のさとしは、算数を教えてもらった。
それいらい、さとしは、たいがが何を言っても、たいがには頭が上がらない。

「上の立場」は だれ？ **たいが**　さとし

上＝たいが（教えてくれた人）
下＝さとし（頭が上がらない人）

(2) 6年生のあやかは、ふだんはおだやかで、みんなにうやまわれているお姉さんだ。
ところが、たくやが日記を読んでしまい、あやかの逆鱗に触れた。

「下の立場」は だれ？ あやか　**たくや**

上＝あやか（うやまわれる人）
下＝たくや（おこらせた人）

(3) 6年生のひろきは、ゲームの大会で、はじめは勝っていた。
でも、3年生のけいごが勢いに乗り、ひろきに嵩にかかって向かってきた。

「上の立場」は だれ？ ひろき　**けいご**

上＝けいご（強気に出た人）
下＝ひろき（おされた人）

(4) 先ぱいのけんじは、試合の日、ゆうたを信じて出場させてくれた。
ところが、ゆうたは大事な場面でミスをしてしまい、けんじに顔向けできない。

「上の立場」は だれ？ **けんじ**　ゆうた

上＝けんじ（信じてくれた人）
下＝ゆうた（顔向けできない人）

(5) 兄のあきらは、のんびり屋で、よく宿題をわすれる。
妹のしおんが、毎日あきらの手綱を引いて、宿題をさせている。

「下の立場」は だれ？ **あきら**　しおん

上＝しおん（おさえる人）
下＝あきら（おさえられる人）

(6) 将棋クラブで、3年生のかずきは、6年生のはやとと勝負した。
はやとが王手をかけると、かずきはついに膝を屈した。

「上の立場」は だれ？ かずき　**はやと**

上＝はやと（勝った人）
下＝かずき（負けて参った人）

だれが？ だれに？ 慣用句プリント⑤【こたえ】

3人の関係を、慣用句の矢じるしで図にしよう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

まるつけのヒント：矢じりが「相手」のほうに向いていれば○です（赤い矢じるしと同じ向き）。
まちがえたら、話の文で「だれが・だれに」を読み直し、「する人」の名前から矢じるしを出します。
同じ人が、ある行いでは「する人」、別の行いでは「相手」になります。

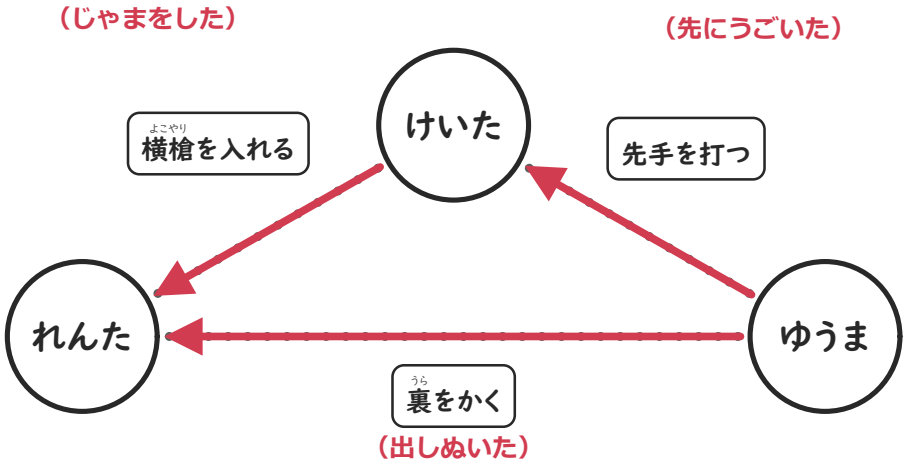
れい みくが、かなの提案に口を添えた。



(1) れんたが意見を出すと、けいたが、すぐ横槍を入れた。

ゆうまは、けいたが何か言い出す前に先手を打って手をあげた。

ゆうまは、れんたの裏をかいて、思いがけない案を出した。



(2) そうたは、あおいに一泡吹かされた。

そうたは、ひなたが何度も約束をやぶるので、見切りをつけた。

ひなたがしかられると、あおいは、そのかわりに泥をかぶった。

